

RIMS 共同研究 (公開型)

**教育数学の一側面**  
**－ 高等教育における数学の多様性と普遍性 －**

京都大学数理解析研究所の共同利用事業の一つとして下記のように共同研究 (公開型) を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者： 安野 史子 (国立教育政策研究所)  
川添 充 (大阪公立大学)  
司 会： 岡本 和夫 (東京大学)

日時: 2026 年 3 月 3 日 (火) 13:00 ～ 3 月 6 日 (金) 16:50

会場: 京都大学数理解析研究所 110 号室 (ハイブリッド開催)

プログラム

3 月 3 日 (火)

- 13:00 – 13:15 安野史子 (国立教育政策研究所)  
研究集会開催にあたって
- 13:15 – 13:45 清水勇二 (国際基督教大学)  
数学者の多様性 – 若干の問題提起 –
- 13:50 – 14:50 伊藤由佳理 (東京大学)  
Future of mathematical education for high school students
- 15:00 – 16:00 Thi Ha Duong Phan (Vietnam Academy of Science and Technology)  
Some aspects of the National Program for the Development of Mathematics  
in Vietnam, and of the Centre for Mathematics under the auspices  
of UNESCO
- 16:10 – 16:50 情報共有 (司会: 岡本和夫)

3 月 4 日 (水)

- 9:30 – 10:30 渡邊立業 (Embry-Riddle Aeronautical University) \*  
アメリカの大学における数学教育について – 教員の視点から –
- 10:40 – 11:40 兼子裕大 (関東学院大学)  
理工系大学 1・2 年生の数学科目における自主学習を促す試み
- 13:00 – 14:00 藤井良宜 (宮崎大学)  
統計・データサイエンス教育における数学の取り扱い
- 14:10 – 15:40 討論 (司会: 岡本和夫)

※同室にて RIMS 定期セミナーがあるため 16 時までに退室する必要があります。

### 3月5日(木)

- 9:30 – 10:30 齋藤政彦 (神戸学院大学)  
大学における数理・データサイエンス教育について
- 10:40 – 11:40 吉富賢太郎 (大阪公立大学)  
生成 AI で大学数学はどこまでできるか？
- 13:00 – 14:00 川添充 (大阪公立大学)  
応用の文脈を通して教える大学数学 (I): UCLA の微積分改革の紹介
- 14:10 – 15:10 高木悟 (早稲田大学)  
早稲田大学の全学数学基盤教育
- 15:20 – 16:50 討論 (司会: 岡本和夫)

### 3月6日(金)

- 9:30 – 10:30 巳波弘佳 (関西学院大学)  
AI やデータサイエンスを「使いこなす」人へ  
～AI 活用人材育成プログラムの創設と発展～
- 10:40 – 11:40 曾布川拓也 (早稲田大学)  
線形代数の「ポリシー」
- 13:00 – 14:00 川添充 (大阪公立大学)  
応用の文脈を通して教える大学数学 (II): 統計と接続する文系向け線形代数
- 14:10 – 15:10 北條博彦 (東京大学)  
化学でつかえる線形代数—化学系の教育と研究から見えてきたこと
- 15:20 – 16:50 討論 (司会: 岡本和夫)

\* はリモート参加での講演です。

